私の宇宙

（第３回「宇宙への夢」作文コンテスト
科学技術庁長官賞 授賞作品）

富山市三成中学校　近藤　知子

時は、西暦2010年
ピーピピッ。ウィーン、ガシャン。
WELCOME TO UNIVERSE！
ようこそ宇宙へ。みなさん、すてきなことが始まりますよ。でも、このツァーは、地球から太陽を通り、最後は宇宙ステーションまでの楽しい旅ですのでくれぐれも宇宙のちりにならないよう、御注意下さい。では、出発します。ウィーン、ガシャン。「離陸します」地球がだんだん小さくなってきましたが、さて、みなさんが乗っていらっしゃるこの乗り物。どうやって動いていると思いますか。これは、無重力を利用しているのです。まず、この乗り物を浮かせて、そして後から押すのです。すると永久にスピードは落ちないのです。無重力の世界はふしぎですね。

ところで、この乗り物に乗ると窓からの景色だけでは分からない、すばらしいものを見つけることができます。それは、宇宙ステーションに住む人々の研究や取り組みです。しっかりと見つけてくださいね。　前方に見えるあの白く光る星は、月です。よく見てください。月の中心に何か見えませんか。ドームです。もう一つの地球です。あの地球には、地球から運んできたありとあらゆる植物を育てています。空気や水もあるのですよ。この研究のはじまりは、1989年のアメリカ、アリゾナでのノアの箱舟計画「バイオスフェアⅡ」からでした。それは月のドームと同じように外界からしゃへいされた密閉状態の建物で、組織培養や品種改良の研究をしたり、極限環境における快適居住の研究をしたりしていました。それが今の私達の生活に大きく貢献することになり、月の緑化へと発展していったわけです。何故そんなことを、と思われると思います。それは、私達がもしかすると火星などの他の星に移住するかもしれないからです。そのために、地球と違う環境でも成長できる植物を研究しているのです。それに、これは、水の少ない砂だけの場所・・・砂漠化防止の対策でもあるのです。

火星に近づいてきました。火星の重力をつかって瞬間移動しますので、揺れるかもしれませんが、ご心配はありません。
ピピッ。「出発します。」ウィーン。
ウィーン。「完了。完了。」
とうとう太陽系の端まで来てしまいました。その瞬間移動というものはどうなっているのでしょう。空間のゆがみを使うのです。空間のゆがみのある所というのが、質量の大きい天体の近くなので、火星の近くから移動したのです。これは、アインシュタインの相対性論から実現されたものです。この乗り物に乗ってからもう２時間が過ぎましたが、みなさんお疲れになっておられませんか。無重力の世界を漂っているので、きっとあまり疲れは感じられないと思います。このようなことから、宇宙でなら治せる病気があるかもしれないということで、今、研究中だそうです。とにかく地球にある、ベッドに長く寝たきりで起こる「とこずれ」は、宇宙では考えられなくなることは確かです。

さて、もう少しで宇宙ステーションへ着きます。宇宙ステーションというのは、ドーナツ型の人工衛星で、中に空気を入れ、町や村、川や田畑、工場などをつくって成り立っています。そこに人々が住んでいるのです。人工衛星全体をゆっくり回転させて、その力で地球と同じように重力を作っています。光は、太陽電池で蓄えたり、鏡の調節で昼と夜や、四季をつくったりもしています。

そこに住んでいる人々というのが世界各国から選抜された人達なのです。彼らは国際語を学び、話あっています。音の無い宇宙空間の仕事が多いですから、話をすることができないこともあります。だから、「ありがとう」や「こんにちは」というあいさつでさえ、その温かさが心にしみるのだと彼らは言います。こんなにも宇宙では、言葉が大切なものとなっているのです。学生のみなさん、しっかりと国際語を身につけるべきです。そして、言葉の大切さを味わってみては、いかがですか。

もう一つ味わってほしいのは、家族のいない環境です。というのは友達ばかりの環境の事です。友達は仕事をする時も、いつもまわりにいます。だから、友達の温かみを味わい地球の友達の温かみも味わい、家族の大切さも味わうのです。

宇宙では知らず知らずのうちに地球から受けている恵みを、実感させられ、人を思う心が育てられるのです。もうそこは宇宙ステーションです。さあ、地球を守り育てていくことを忘れず、宇宙の夢を実らせに行きましょう。「離陸完了。」
2010年。私は宇宙船ガイド。

「とやまと自然」　第18巻　第４号　（冬の号）（通巻72号）　平成８年１月１日発行
発行所　富山市科学文化センター　〒939　富山市西中野１－８－31　Tel. 0764－91－2123　FAX 0764－21－5950
発行責任者　倉谷　寛　付属天文台　富山市五福８番地　Tel. 32－3334　印刷所　あけぼの企画㈱　Tel. 24－1755